様式第６号（第１７条）

会　　議　　録

会議の名称		令和８年度 第１回 春日部市市民参加推進審議会	
開催日時		令和８年１０月２６日（月）	開　会　午後１４時００分 閉　会　午前１５時１０分
開催場所		春日部市役所１階　ひだまりホール（オンライン併用）	
議長氏名		田中 良司	
出席者	委員氏名	（出席人数：５人） 田中 良司（副会長）、土屋 里穂、染谷 淑子、 髙橋 美智子、新井 恵美	
	説 明 者 そ の 他	（出席人数：１人） 市民活動センター指定管理者 株式会社 コンベンションリンケージ 市民活動センター所長 遠藤　健	
	事 務 局	（出席人数：６人） 市民生活部長 篠原 直樹、 市民生活部次長兼市民参加推進課長 小峯 崇弘、 市民参加推進課主幹 宮田 陽介、市民参加推進課主査 大貫 礼奈、 市民参加推進課主事 篠原 遼大、市民参加推進課主事 佐野 稜馬	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		１　開会 ２　委嘱状交付 ３　委員・事務局紹介 ４　市民参加推進審議会の概要について ５　副会長の互選について ６　報告事項 （１）令和７年度市民参加手続実施結果及び令和８年度実施予定について ７　議事 （１）市民活動センターの第三者評価について ８　その他 ９　閉会　（全て公開）	
一部公開、非公開の場合はその理由		□ 要綱第３条第１号該当：　□ 要綱第３条第２号該当： □ 要綱第３条第３号該当：　□ 要綱第３条第４号該当：	
配布資料		次第 （資料１）市民参加推進審議会の概要について （資料２）令和７年度市民参加手続実施結果及び令和８年度実施予定について （資料３）令和７年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」実施事業一覧 （資料４）令和７年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」	

	運営実績 （資料５）令和７年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」自己評価表 （資料６）令和７年度春日部市市民活動センター「ぽぽら春日部」第三者評価結果(案) 【参考資料】 ・春日部市市民活動センター運営方針
会議録の作製方法	□　録音テープ等を使用した全文記録 ■　録音テープ等を使用した要点記録 □　要点記録
会議録署名の指定	議長による署名

発　言　者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
	【１　開会】 【２　委嘱状交付】 【３　委員・事務局紹介】 【４　市民参加推進審議会の概要について】 【５　副会長の互選について】
事務局	これまで副会長を務めていただいていた委員が辞任されたため、後任の副会長の選出をしていただきたい。 　本日は会長が欠席のため、仮議長を選任し、仮議長の進行のもと、副会長の選出をしていただきたい。 　そこで、市民生活部長の篠原に仮議長を務めさせていただき、副会長の互選についての進行をお願いしたいと思うが、いかがか。
委　員	《異議なし》
仮議長	それでは、副会長の選出をお願いしたい。春日部市市民参加推進条例第２１条第１項の規定により、委員の互選により定めることとなっているため、委員の皆さまのご意見を伺う。
委　員	事務局の案があればお示し願う。
仮議長	ただいま、委員より副会長の事務局案を示してほしいとの意見があったが、異議あるか。
委　員	《異議なし》
事務局	事務局では、田中委員にお願いしたいと考えている。
仮議長	ただ今の案について、いかがか。
委　員	《承認の声あり》
仮議長	副会長が選出されたので、仮議長の職を解かせていただく。

発　言　者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
事務局	春日部市市民参加推進条例第２１条第２項の規定により、本来であれば会長に議長をお願いするところだが、会長が欠席のため、同条第３項の規定により、副会長に議事の進行をお願いする。
議　長	【６　報告事項】 それでは、（１）令和７年度の市民参加手続実施結果及び令和８年度実施予定について、事務局より説明を願う。
事務局	《資料に基づき説明》
議　長	ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。
委　員	《質問・意見なし》
議　長	【７　議事】 （１）市民活動センターの第三者評価について、事務局・指定管理者より説明を願う。
事務局・ 指定管理者	《資料に基づき説明》
議　長	ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。
委　員	資料５「④活動拠点及び事務所諸機能」の成果の説明に記載されている「共同事務室の試験運用」について、従来、登録団体の打合せや作業場所として使用していた共同事務室を、常時、一般の方にも開放するということか。
指定管理者	共同事務室は、ご指摘のとおり、登録団体が打合せ等に利用するスペースであるが、現状、利用が過密になっているわけではない。そのため、令和７年度は、子ども・子育てに関する支援サークルに利用してもらう他、「おもちゃの病院」を定期的に開催してもらうなど、普段は市民活動センターを利用しない方にも訪れてもらう機会を設けた。また、令和８年度からは、これらの取り組み加え「U（アンダー）30 のチルタイム」等を開催し、利用者層の拡大に向けた取り組みを進めているところである。

発　言　者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
委　員	資料３について、２点質問がある。 ・項目１の利用者会議について、全４回開催しているようだが、第１回と第４回の参加者数が、第２回と第３回に比べて半減している。何が原因なのか。 ・項目２の利用者アンケートについて、課題として「未記入回答が多いため工夫が必要」とあるが、現時点で何か検討している対策はあるか。
指定管理者	項目１の利用者会議について、第１回と第４回の参加者数が少なかった原因は、第２回と第３回に、ぽぽらフェスティバルの説明会を実施したためと考えている。ぽぽらフェスティバルは大規模なイベントであり、関心を持つ団体も多いことから、結果として参加者数が多くなった。 項目２の利用者アンケートについては、登録団体の利用者だけでなく、交流ミーティングスペースを利用する学生も回答している。ぽぽらの事業にあまり関心のない学生の場合、未記入の回答が多い傾向にある。そのため、登録団体の意見を適切に把握するための方策として、交流ミーティングスペースを利用する学生からのアンケートについては、回収数に上限を設けることなどを検討している。これにより、登録団体の意見をより適切に把握できるようにしたいと考えている。
委　員	資料３の項目８「SNS 等の情報発信」について、意見を述べたい。市民活動センターの現在の Instagram を確認したところ、まだ模索段階にあるという印象を受けた。投稿の対象者が分かりにくく、投稿内容についても伝わりにくいものが多い。また、市民活動センターがどのような施設なのかが分からない投稿も多いと感じた。そのため、施設紹介の投稿をピン留めする、イベント情報をストーリーズやハイライトに掲載する、ボランティアとして活動している大学生とのコラボ投稿を実施するなど、投稿方法や内容を工夫することで、若年層にも市民活動センターの情報が届きやすくなると考える。
指定管理者	参考にしたい。現在は、イベントのチラシを並べたような投稿が中心となっている。今後は試行錯誤しながら、さまざまな層に情報を届けられるようにしていきたい。
議長	資料６の第三者評価について、可能であれば数値を盛り込むことで、より客観的で分かりやすい内容になると思う。数値を盛り込める部分については、検討してほしい。

発　言　者	発　言　内　容　・　決　定　事　項
事務局	可能な限り数値を盛り込めるよう、検討する。
議　長	事務局には、今回の質疑で出た意見を第三者評価結果に反映させてほしい。 何か他に質問や意見はあるか。
委　員	《質問・意見なし》
議　長	以上をもって、議事を終了する。これをもって議長の職を解かせてもらい、以後の進行を事務局へお渡しする。 【８ その他】 【９ 閉会】
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。 令和８年１１月５日 署名者の職・氏名　市民参加推進審議会副会長　田中 良司	